



KAGOSHIMA Y'S MEN'S CLUB

2023. **2**月号

鹿児島ワイズメンズクラブ No. 384

国際会長：K.C.Samuel [インド] フェロウシップとインパクトで次の100年へ
Into the next 100 Years with FELLOWSHIP & IMPACT

アジア太平洋地域会長：Shen Chi-Ming [台湾] 新しい時代とともに、エレガントに変化を
Elegantly Change with New Era

西日本区理事：田上 正 [熊本むさし] 原点を知り将来に生かす!
Know the origin and utilize it in the future!

九州部部長：今村 格 [熊本クラブ] 熱意をもって、自クラブ活性化に貢献しよう。
Let's contribute to activate your club with enthusiasm.



SDGsに取り組みながら、クラブの未来を創造しよう!
Let's create the future of the club while working on the SDGs!

鹿児島クラブ会長
松永 英明

第3回東西日本区交流会参加報告

鹿児島クラブ 中堀 清哲

「語ろうワイズの未来! ともに手を取り次の100年へ」をスローガンに第3回・ワイズメンズクラブ東西日本区交流会が2月4日・5日に開催されました。2年前に私は西日本区の国際・交流主任でしたので、約2年半もの間、実行委員を務めさせていただきました。30回近くにもわたるオンラインでの実行委員会を経ての開催でした。当初はなかなか盛り上がり欠け、内心どうなる事かと心配しましたが、古田実行委員長(京都トゥービークラブ)の下、ANAクラウンプラザホテル神戸に430名もの参加者が全国から集いました。初日は先ず、午後1時から「奉仕活動団体フォーラム」が開催され、ライオンズクラブ、国際ロータリー、国際キワニスのそれぞれのガバナーがパネリストで出席し、田上西日本区理事も交えての画期的なフォーラムとなりました。お互いの奉仕団体の事を良く知ることでお互いにそれぞれの活動を認め合う事が出来ました。更にはこれから協力、協働の可能性を図るきっかけになったのではないかと期待されます。午後3時から大会。東西日本区25年の歩みが紹介され、京都パレスクラブの「ラオスにYMCAを!」という壮大な事業紹介がありまして感動を呼びました。鹿児島クラブからは松永会長と私の2名が出席しましたが、松永会長はマーシャル委員として大会をお支えいただきました。そして、会場では鹿児島クラブにとりましては懐かしい顔が…、徳澤ワイズ(厚木クラブ)と田辺ワイズ(神戸学園都市クラブ)のお二人との再会がありました。お二人とも「鹿児島の皆さんにくれぐれもよろしく!」とのことでした。19時から懇親会。不肖私が司会を仰せつかりました。DBCのお見合いや、フラダンス、太鼓による交流や多くのアピールがあり、何とか無事に盛会に終わりました。二次会



▲田上理事挨拶

TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT

は三宮で京都ウェルクラブ、京都東稜クラブ、富士五湖クラブの皆さん方と大いに盛り上がりました。二日目は分科会(ぶら神戸、Y's Song fest、語ろうワイズの未来)やY's × SDG s Youth Action 2022、DBC締結式などが行われ13時に閉会しました。内容の濃い充実した東西交流会になりました。終了後、宝塚ワイズメンズクラブの皆さんとランチでDBC交流しました。美味しい中華をいただきながら、町田コスモス、町田スマイリングワイズメンズクラブの皆さんとも交流を図ることが出来ました。時間を忘れるほどの楽しいひと時になりました。今回の交流会は予想以上に交流促進がなされて、素敵な会となりました。また、区大会で盛り上がりたいですね。



▲ 徳澤ワイズに田辺ワイズ 懐かしい出会いでした



▲ 二次会は大いに盛り上がりました！



▲ 宝塚クラブとのDBCランチ

vol.
08

会長通信

鹿児島クラブ会長 松永 英明



SDGsに取り組みながら、クラブの未来を創造しよう！
Let's create the future of the club while working on the SDGs!

日頃のワイズダムへのご奉仕に心より感謝申し上げます。
先月の定例会では、2021年から鹿児島YMCAが取り組んでいます「ピンクシャツデー」について勉強をさせていただきました。「ピンクシャツデー」とは、ピンク色のシャツやピンク色のものを身につけて、いじめ反対の意思表示をする運動だということです。これから鹿児島クラブの事業活動の柱の一つとして微力ながらサポートさせていただきたいと考えています。今月4、5日には第3回東西日本区交流会が神戸で開催され、全国から430名の参加者がANAクラウンプラザホテル神戸に集まりました。特に、初日の「奉仕活動団体フォーラム」は画期的でした。これからの交流、活動に期待したいと思います。ワイズの醍醐味でもあります交流会、懇親会では、大いに楽しみ親睦を深めることができました。実行委員会の皆様には本当に感謝申し上げます。中堀ワイズ、司会に最後の宝塚クラブさんとの食事に大変お疲れ様でした。ありがとうございました。6月の西日本区大会にみんなで行きましょう。



vol.
08

理事通信

西日本区理事 田上 正



原点を知り将来に生かす！
Know the origin and utilize it in the future!

皆様、お正月はいかがお過ごしだったでしょうか？私は年末12月29日9時から1月1日9時までの72時間訪問診療の当番でした。この間の訪問に要した車の走行距離は計222kmで訪問件数も平日並みで忙しく、コロナ感染の患者さんも多くなりました。

しかし、1月1日は元旦礼拝に参加でき、子供たちの一家を迎えての新年会ができました。恒例の初詣、走って3社詣ではこの2年間は1月2日または3日にしています。

第3回東西日本区交流会の準備は佳境を迎えました。実行委員会とプログラム委員会の2本立てで、月に2、3回のWEB委員会をしています。参加人数がそろそろ分かるので気になりますが、自分が担当する4奉仕活動団体フォーラムや「語ろうワイズの未来」の準備にエネルギーを注いでいます。

第26回西日本区大会は登録用紙の準備に取り掛かり、今月末には発送できそうです。実行委員会の

本会のみならず、プログラム委員会や登録委員会にも出席するので、スケジュールもタイトになってきました。皆様に参加くださるようにお勧めしている責任を強く感じ、充実した西日本区大会になるように、実行委員会と協力して頑張ります。

1月8日の京都ウエスト京都洛中クラブの合同新年例会と1月9日の阪和部合同新年例会に参加させていただきました。皆さま方との親睦を図るとともに、丁度日本を訪れていたチャミングアジア・太平洋地域会長にお会いすることができました。3月10-12日のワイズメンズクラブ国際協会100周年祝会の準備も進んでいるようです。

1月18日に〇〇記念と書かれたボックス入りの花が送られてきました。メネットに「記憶はないの?」と尋ねられましたが覚えがありません。翌日熊本YMCA第500回常議員会に出席した際、送り主が熊本YMCAということが分かりました。メッセージカードを入れ忘れていたようでした。

今月の樹

ローズマリー

地中海沿岸地方原産で、シソ科に属する常緑性低木。和名マンネンロウの漢字表記は「迷迭香」であるが、これは中国語表記と同一である。小さく細長い葉に、甘く爽やかな芳香があるのが特徴。生葉もしくは乾燥葉を香辛料、薬(ハーブ)として用いる。花も可食。水蒸気蒸留法で抽出した精油も、薬として利用される。種小名(当初は属名) Rosmarinus は「海のしずく」を意味する。ヨーロッパでは、教会、死者、生者を悪魔から守る神秘的な力を持つといわれ、また記憶や友情を意味する。キリスト教以前のヨーロッパで祝典や結婚式、葬儀に用いられたとされ、「変わらぬ愛」や「貞節」の象徴とされる。その生育はキリストの生涯を象徴し、多くの伝説で聖母マリアと結びついている。



1 January 定例会報告

日 時：令和5年1月24日(火) 19:00 ~ 20:30
 場 所：Zoom
 出席者：8名
 司会者：松若

2 February 企画例会報告

日 時：令和5年2月14日(火) 19:00 ~ 20:30
 場 所：Zoom
 出席者：神村、中堀、園屋、徳田、松若、新内

1月例会の記録

クラブ在籍者	10名
出席者	8名
メネット	0名
コメント	0名
ゲスト	0名
ビジター	0名
メイクアップ	0名
1月出席率	80%

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



今月の聖句

神はキリストを通して私たちをご自分と和解させ
 また、和解の務めを私たちに授けてくださいました。 Ⅱコリント5章18節



県知事・教育長「ピンクシャツデー」表敬訪問

2月14日(火)塩田県知事そして、東條教育長(県教育長)へ「ピンクシャツデー」についてPRし、今後、鹿児島県、鹿児島県教育委員会をあげて社会や学校に対して応援、推進してほしいということをお話しました。

2月20日(月)には南日本新聞に知事訪問の様子、ピンクシャツデーについて掲載していただき、また22日(水)ピンクシャツデー当日は県庁HP内「知事の動き」にて知事・教育長がYMCAのピンクシャツを着用し、ポスターをもってPRして下さっている様子が掲載されました。今後、鹿児島県各地でこの取り組みに賛同し、2月最終水曜日は各地でピンクシャツデーについて取り組みがなされるような取り組みになっていければと考えます。



鹿児島県知事 塩田知事



鹿児島県教育長 東條教育長

先週14日に鹿児島YMCAの方々が、いじめ反対の日「ピンクシャツデー」の周知活動で県庁を訪問されました。

「ピンクシャツデー」とは、毎年2月の最終水曜日(今年は2月22日)に、ピンク色のシャツを着たり、ピンク色のものを身に付けたりすることで、いじめ反対の意思表示をする運動だということです。

2007年に、カナダの学生2人が行ったいじめ反対運動がはじまりで、現在約180の国や地域に広がる世界的なキャンペーンの一つとなっており、子どもから大人まで誰もが参加できる、シンプルでポジティブなキャンペーンのようです。

本日は、2月22日(水曜日) 2月の最終水曜日です。多くの方がいじめについて考える一日となることを期待しています。

※写真は、ピンクのTシャツを着た私と東條教育長です。



鹿児島県庁HP「知事の動き」より



鹿児島YMCA 大平 さやか